後藤寺地区にお住まいの中学生･高校生の皆様へ

－ 全 5 回の短期集中講座で一気に点数をアップさせる、あなただけの特別講座のご案内 －

後藤寺小学校前にある個別指導の IS 進学セミナー塾長の広瀬です。私たちは、やればできるという喜びと感動「＝Impress（インプレス）」を味わって、前向きな人間･成功型人間「＝Success（サクセス）」に成長してほしいという思いで、ひとり一人にきめ細やかな指導をモットーに IS 進学セミナーを運営しております。
1 学期の中間テストが終わりましたが、結果はいかがでしたか？　間もなく期末テストが始まります。学校の成績で推薦の可否も決まりますので、早めに計画を立て、しっかり取り組む必要があります。

- **「中間考査の結果が思いのほか悪かった。」**
- **「家ではなかなか集中して勉強を続けられない。」**
- **「計算は得意だけれど、文章問題や関数が苦手だ。」**

といったように勉強の悩みは一人一人異なります。

- **「苦手な教科だけ勉強を教えてほしい。」**
- **「自分の学力やペースに合わせた指導をしてほしい。」**

といった一人一人の要望に応じて、学習方法を提案した上で授業を行っています。
「次回の期末考査に向けて今から頑張ろう！」と、決意した皆さんの勉強のお手伝いをスタッフが全力でさせていただきます。この度限定で、各学年3名様を対象に「期末テスト対策短期集中講座」を開催します。

「短期集中講座：受講料 5,000 円（税別･教材費含む）／5 回分」（曜日･時間選択可）

6 月 8 日（水）以降、期末テストに向けて集中的に 5 回の個別指導を行います。
これまで集団でしか授業を受けたことのない人にとって、IS 進学セミナーの個別指導（1 対 3）を受けられると、本当に分かりやすいと実感していただけます。あなただけの特別プログラムを組んで、確実に点数アップを図ります。ぜひ一度私どもの個別レッスンを体験してみてください。
また、IS 進学セミナーでは、小･中･高生を対象に個別指導の無料体験学習も随時受け付けております。短期集中講座日程にかかわらずいつでもご相談ください。

受講をご希望の方は、お電話（0947-49-2523）にて、ご希望の日時をご予約ください。
FAX をお持ちの方は、このお手紙にご記入の上、FAX 番号（0947-49-2524）までご返信ください。
なお、面談をご希望の場合には、最近の試験結果や成績表などをお持ちください。

＿＿＿＿＿＿＿＿（小･中･高）学校　学年＿＿＿　お名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ご住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

お電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿月＿＿＿日＿＿＿時からの面談を希望

個別指導の *IS* 進学セミナー　後藤寺校
住所　田川市本町 1-34　（後藤寺小学校前）
電話　0947-49-2523　　FAX　0947-49-2524

☆ 塾長の独り言（PART2） ☆

★ テスト直前の学習法

今月後半には1学期末テストが始まります。最後の追い込みです。テスト直前の授業は、集中力がより高まるのでとても重要です。
前回のテスト結果を記入したカウンセリングシートに、今回の目標点を生徒と講師が相談して決めます。
目標点を決めると、講師の指導もより具体的になってきます。

●この単元は絶対に点数をとらなければいけないところ
●この単元は今回のテストではあまり期待できないので捨てる
●この単元は 80 点以上をとるには必須のところ → 従って、直前まで何とかマスターさせる

というように、個人個人の目標を基に、最後の追い込みの学習内容を絞っていきます。
それと、塾作成の対策プリントを絡ませて、現時点での本人にとっての最高点数をとれる指導をします。
試験直前の1週間前のこの学習方法で、10 点～20 点くらいは違ってきます。

★ 個別での成績の上がり方

個別指導できめ細かい授業を行っても、生徒全員の成績をパーフェクトに上げることはできません。
大雑把に言いますと、成績を上げられる割合は、

①成績が上がる生徒・・・6割から7割
②成績が変わらない生徒・・・2割
③成績が下がる生徒・・・1割

こんな数字です。どんなに指導工夫しても、いつもこの辺りの数字に落ち着きます。
試験後に、②と③の生徒の成績が上がらない理由を当然検討します。

1. 答案内容の分析　2. 教室での学習量のチェック
3. 家庭での学習量のチェック　4. 学習姿勢　5. 学校での学習態度

1～5 がすべて OK の生徒はまず、試験の点数は上がります。当たり前ですね。

次に、点数が上がらない理由が、1～5 のどれに当たるかを生徒ごとに検討することが非常に大切になってきます。

教室で管理できる部分は限られます。3 と 5 は管理しきれません。そして、成績の上がらない生徒の大半はここに理由があります。
ということは、点数が上がらない生徒に対しては、いかにご家庭を含めて一緒に相談に乗っていただけるかがポイントになってきます。
基本的な考えとして、塾で預かっているときだけの勉強だけを取り上げても解決にならないと思います。

★ 成績アップの期限目標

4月に入会した中 2 生の学習カリキュラムをご紹介します。
数学は当初確認したところ、正負の数の＋・－からつまずいていました。保護者と相談して、まずは

1. 中 1 の正負の数
2. 中 1 の文字式
3. 中 2 の式の計算
4. 中1の方程式
5. 連立方程式の計算
（6. 連立方程式の文章問題） ←（ ）の意味は、飛ばすかもしれないという意味です。

このカリキュラムで復習をしながら今学校でやっている学習にも取り組み、何とか少しでも中間テストの成果を出してやる気を育てましょうという話をしました。

しかし、いざ授業を初めて見ると、中 1 のつまずきが予想以上に大きく、なかなか伸展しません。
そこで、成績アップの目標を期末テストまで先延ばしして、カリキュラムでは応用問題を全て除外して計算問題中心に学習を進めることにしました。
数学と英語は、前学年の理解ができていないと次学年の理解はできませんので、学校の授業がますます分らなくなってしまいます。早めの軌道修正をしました。
その結果、前回の中間テストでは 29 点も向上し、大喜びで報告してくれました。
今その生徒はがぜんやる気が出てきました。
今回の期末テストに向けてこちらが何も言わなくても、自分から積極的に取り組んでいます。
本人も私たちも結果が楽しみです。